

各種試験データ

▶▶性 状

項 目		性 状	
		一般用	冬 用
1	外観	目視 均質なペースト状	
2	密度 (g/ml)	23℃ 1.31 ±0.10	
3	押出し性 (秒)	5℃ 4 (冬用)	
4	指触乾燥時間 (時間)	5℃40%RH	72 36
		23℃50%RH	12 7
		35℃80%RH	4 —

▶▶性 能 JIS A 5758に基づく試験結果

項 目		規 格	結 果
1	クラス		F-12.5E
2	スランプ (mm)	縦	3以下 0
3		横	3以下 0
4	弾性復元性 (%)	40以上	78
5	定伸張下での接着性	破壊してはならない	合格
6	圧縮加熱・引張冷却後の接着性	破壊してはならない	合格
7	水浸漬後の定伸張下での接着性	破壊してはならない	合格
8	体積変化 (%)	25以下	10
9	耐久性	JIS A 1439 5.12項	8020合格

SRシール® H100は、JIS A 5758：2016では、F-12.5E-8020 (MS-1) 適合品です。

▶▶性 能 NPO法人住宅外装テクニカルセンター規格 (JTC S-0001) に基づく接着試験

			試験結果★❶			
			50%引張応力 (MPa)	最大引張応力 (MPa)	最大荷重時の伸び (%)	破壊状況 ★❷
1	温度別硬化性	－5℃7日＋標準状態 96時間	0.09	0.53	520	C100
2		23℃7日	0.12	0.54	438	C100
3	接着性	養生後	23℃	0.18	0.66	535 C100
4			－15℃	0.21	1.10	524 C100
5		加熱後 (80℃14日後)	23℃	0.23	1.02	421 C100
6			－15℃	0.23	1.06	463 C100
7		水浸漬後	23℃水7日後	0.20	0.63	450 C30A70
8	吸水時性状★❸		0.15	0.71	512	C30A70
9	低温吸水時性状★❸		0.07	0.38	476	C100
10	耐候性	SWOM500時間	異常なし			
		外観	0.15	0.62	530	C50A50

(注) ★❶ 繊維補強セメント板使用
★❷ 標準状態 (23℃50%RH) ×24時間養生後＋23℃ (乾燥8時間＋湿潤16時間) を3サイクル＋湿潤3日放置後
★❸ 5℃×24時間養生後＋5℃ (乾燥8時間＋湿潤16時間) を3サイクル後、湿潤状態で3日間放置＋23℃湿潤24時間後
★❹ 破壊状況 C：シーリング材の凝集破壊 A：界面破壊

※表中の試験データは、標準値を示しています。数値は、規格値ではありません。
※本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼しうるものと考えられますが、記載の諸性能、諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。
※より詳細な情報は SDS をお読みください。
※本品は使用方法・使用条件によって本来の性能を発揮できない場合があります。事前に目的の用途に適合するか必ず確認の上、ご使用ください。
※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませようお願いいたします。(記載の性状などは 2026 年 1 月現在のもので、不明の点はお問い合わせ願います。)

製造・販売元

SR

サンライズ 株式会社

<https://www.sunrise-bg.co.jp/>

本 社 ／大阪府大阪市中央区道修町 1-7-1 (北浜コニシビル10階) 〒541-0045 TEL 06-6202-7700

関東営業所／埼玉県さいたま市見沼区東大宮 5-30-12 (TAKADAビル8階) 〒337-0051 TEL 048-682-0800
横浜営業所／神奈川県横浜市都筑区大丸3-22 (ウエルカムビル202号) 〒224-0061 TEL 048-682-0800
岡崎営業所／愛知県岡崎市康生通南3-11 (岡崎東ビル2階) 〒444-0044 TEL 06-6202-7600
大阪営業所／大阪府大阪市中央区道修町 1-7-1 (北浜コニシビル10階) 〒541-0045 TEL 06-6202-7600
広島営業所／広島県広島市安佐南区西原 4-33-41 (第2森下ビル202号) 〒731-0113 TEL 092-433-1900
福岡営業所／福岡県福岡市博多区比恵町 1-1 (楠本第7ビル8階) 〒812-0014 TEL 092-433-1900

販売元

ボンド

コニシ株式会社

<https://www.bond.co.jp/>

本 社	大阪府大阪市中央区道修町1-7-1	〒541-0045 TEL06(6228)2931	関東支社	埼玉県さいたま市桜区西堀5-3-35	〒338-0832 TEL048(637)9944
名古屋支店	愛知県名古屋市中区新栄町 2-4	〒460-0004 TEL052(217)8622	横浜支店	神奈川県横浜市港北区新横浜 3-20-12	〒222-0033 TEL045(514)2450
福岡支店	福岡県福岡市南区清水 3-24-24	〒815-0031 TEL092(551)1762	札幌支店	北海道札幌市東区北八条東 3-1-1	〒060-0908 TEL011(731)0351
仙台営業所	宮城県仙台市泉区泉中央 3-34-17	〒981-3133 TEL022(706)5593	金沢営業所	石川県金沢市駅西本町 3-16-11	〒920-0025 TEL076(223)1565
新潟営業所	新潟県新潟市中央区上大川前通一番町 154	〒951-8068 TEL025(367)5050	滋賀営業所	滋賀県甲賀市水口町笹が丘 1-12	〒528-0061 TEL0748(70)5577
前橋営業所	群馬県前橋市大友町 1-11-10	〒371-0847 TEL027(898)4113	姫路営業所	兵庫県姫路市飾磨区下野田 2-267-7	〒672-8044 TEL079(235)1021
栃木営業所	栃木県下野市柴 262-9	〒329-0412 TEL0285(43)1511	高松営業所	香川県高松市天神前10-1	〒760-0018 TEL087(835)2020
千葉営業所	千葉県千葉市中央区松波 2-13-20	〒260-0044 TEL043(370)5970	広島営業所	広島県広島市佐伯区五日市中央2-10-5	〒731-5128 TEL082(218)3201
静岡営業所	静岡県静岡市駿河区曲金 6-6-41	〒422-8006 TEL054(654)2552	沖縄営業所	沖縄県那覇市真嘉比3-19-35	〒902-0068 TEL098(884)7521

高耐候シーリング材



住宅を美しく守る 高品質シーリング材トップブランド

サンライズ株式会社はユニークな接着技術でお客様の信頼に応えてきました
独自の技術と開発力、丁寧な対応で高品質シーリング材のトップブランドとして不可能を可能にしてきた50余年
これからも最先端の技術で家と皆様を隙間から支え今と未来をつなぎます



自動車用シーリング材の技術と経験

弊社は自動車用シーリング材において基盤を築き、厳しい品質管理、コスト要求に対応してきた技術力を活かし、建築分野への参入を開始しました。

シーリング材への取り組み



「1成分形変成シリコーン系」の製品開発

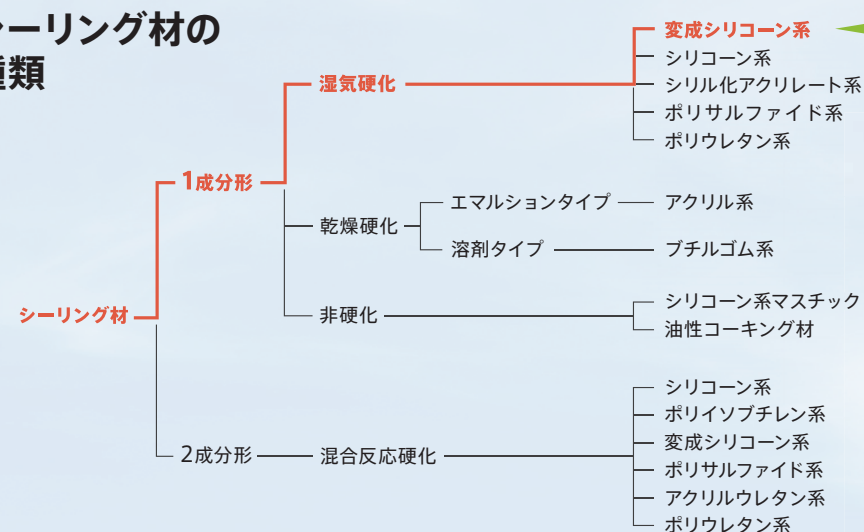
「1成分形変成シリコーン系」に特化した製品開発を行い、1984年に市場投入を開始。住宅品質の安定化に努めております。

SR SEAL H100 は

1成分形・変成シリコーン系

1成分形と2成分形には大きな違いがあります

シーリング材の種類



SR SEAL H100

建築用シーリング材は、種類が数多くありその用途も多種多様です。
現在、戸建住宅の主流となっている窯業系サイディングにおいては
変成シリコーン系シーリング材が最も多く使用されています。
その中でもSRシール® H100は高耐侯・接着耐久性・応力緩和性
すべてを兼ね備えた高耐侯タイプの変成シリコーン系シーリング材です。



1成分形と2成分形（現場混合）の比較

攪拌の不要な1成分形と、現場での攪拌作業が必要な2成分形。施工時、施工完了後に下記のような違いがあります。

H100は1成分形!

1成分形 SR SEAL H100



工場着色・脱泡された製品が届くため、品質が一定で安心施工できます。



攪拌する必要がないため、時間短縮できます。



攪拌する必要がないため気泡混入リスクが低くなります。



工場で色管理されているため、ロットごとの色精度が高くなります。

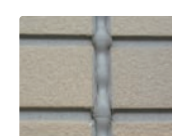
2成分形 （現場混合）



現場での混合作業が必要であり、硬化不良等の不具合が起こる可能性があります。



攪拌機を準備する時間、攪拌する時間、片付けの時間を要します。



攪拌することにより、気泡混入による膨れリスクが高まります。



現場でトナーを入れて着色するため、色管理が作業任せです。

缶タイプ（金属缶）

6L缶 1 缶
プライマー（1液変成シリコーンLM専用）/150g 1 缶
プライマー用刷毛 1 本

※専用プライマー・刷毛が同梱されています。

カートリッジ（プラスチックカートリッジ）

320mlカートリッジ 10 本
プライマー（1液変成シリコーンLM専用）/100g 1 缶
プライマー用刷毛 1 本
ノズル 10 本

※専用プライマー・刷毛が同梱されています。

※ノズルはカートリッジに装着済です。



SR SEAL H100 は

サイディングに
ベストマッチ!!

☑ シーリング材に必要な三大要素を
ハイクオリティに兼ね備えています!

サイディング用シーリング材に求められる性能。それは、高耐候性・接着耐久性・応力緩和性です。
これらの性能を高いレベルで維持する SRシール® H100 を選定することで、四季折々の厳しい環境に対応します。

高耐候性

熱・水・光(紫外線)等の屋外
条件下で暴露した場合の
シーリング材の耐久性

接着耐久性

熱・水・光(紫外線)等の
劣化条件における
各種被着体への接着性

応力緩和性

シーリング材に一定の
変形を加えた場合に発生する
引張応力が時間と共に
徐々に減少していく特性

SR SEAL H100 の7つのポイント

1
高 耐 候2
接着性が
抜群5
優れた
意匠性3
応力緩和
タイプで
目地に追従4
メンテナンス
コストの削減6
ノンブリード
タイプ7
優れた
作業性

高耐候 (期待耐候年数30年)

▶ 表面耐候性が格段に優れています

SWOM・メタルWOMによる促進試験 [SWOM: サンシャインウェザオメーター]

・SWOM200~300hが実暴露の1年、メタルWOM250hが実暴露の10年に相当します。

SR SEAL H100 は、どちらの試験においてもひび割れほとんどナシ!



品質へのこだわり

一般財団法人日本ウエザリングテストセンター宮古島暴露試験場にて、実暴露試験もおこなっており、紫外線が強い厳しい環境下での耐候性試験も実施しています。



接着性が抜群

▶ 剥離による漏水リスクを低減し、建物を雨風から守ります

引張接着試験

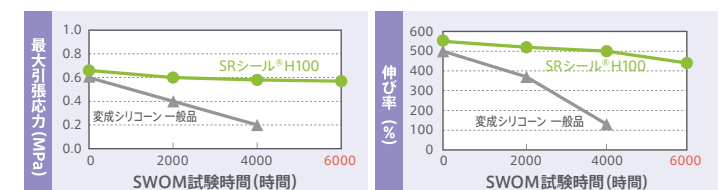
プライマーをしっかりと塗布することにより、サイディングだけでなく、金属サッシ・樹脂サッシ※等の他部材にも抜群の接着耐久性を有します。

※プライマーの塗布により、樹脂材自体もヒビ割れから守ることができます。



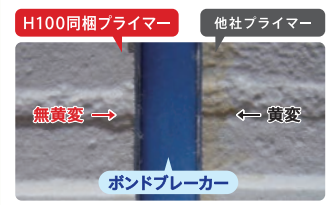
耐候接着性試験 (SWOM試験後の接着性) ※試験方法: JTC S-0001に準拠

SR SEAL H100 は SWOM 6000h後 (実暴露20~30年相当) においても良好な接着性を維持しています。

試験動画
(YouTube)

● プライマーについて

無黄変タイプ (アクリルシリコン系樹脂) なので安心施工を実現しています。

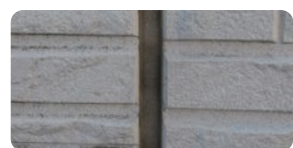
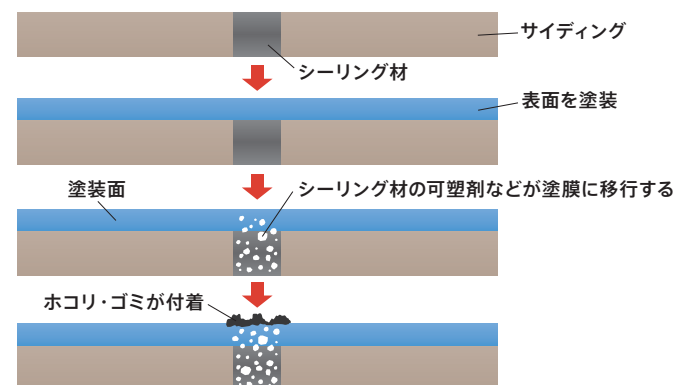




ノンブリードタイプ(被塗装性が良好)

目地汚染(ブリード)とは?

塗装面にベタつきを発生させること。
このベタつきに、ホコリやゴミが付着し目地の汚れが発生します。
SRシール® H100は、目地汚染現象が発生しにくいノンブリードタイプです。



目地汚染イメージ



H100使用イメージ

キレイな仕上がり!

▶ 塗料密着性・汚染性

仕上塗材の種類・通称		密着性	汚染性
水性系塗料	1液水性ウレタン樹脂塗料	○	○
	1液水性アクリルシリコン樹脂塗料	○	○
弱溶剤系塗料	弱溶剤1液形アクリルシリコン樹脂塗料	○	○
	弱溶剤2液形ウレタン樹脂塗料	○	○
	弱溶剤2液形アクリルシリコン樹脂塗料	○	○
	弱溶剤2液形フッ素樹脂塗料	○	○

密着性: ○ — 良好 汚染性: ○ — 良好

▶ 塗装時の注意事項

- ① 塗装はシーリング材施工後、3～7日の間(5～35℃ 雰囲気の場合)に行ってください。塗装までの時間が遅くなると、塗料の密着性が低下する場合があります。
- ② 塗料の種類により、密着性や汚染性が異なりますので事前に確認の上、ご使用ください。塗装仕様の詳細については、予め塗料メーカーとご相談ください。
- ③ フタル酸またはアルキッド樹脂系塗料を塗布する場合には、事前に試験の上、ご使用ください。



優れた作業性

▶ 現場での効率と確実な施工のため、作業性にこだわりました。

① 2シーズン制(一般用・冬用)の採用

2シーズン制(一般用・冬用)の採用により、季節に応じた施工性と硬化性を確保しております。
特に冬場に材料が固くなり、吐出に違和感を感じることや、表面硬化に必要な以上の時間を要する不具合がありません。

● 一般用と冬用の見分け方

2026年1月1日、製造連番: ABの場合

260101ABW → 冬用: W
季節区分 一般用: なし

② 選べる2タイプ

施工場所・施工規模により、缶タイプとカートリッジタイプの2つから選択し、作業することができます。

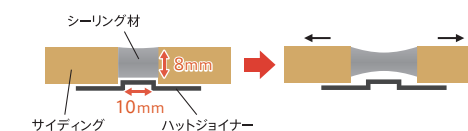


準備・確認

1 目地の清掃・形状の確認

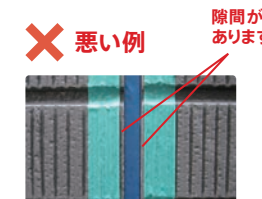
刷毛・ウエス等を使い、目地のほこり・汚れを取り除きます。清掃後、目地形状の確認をします。
目地幅、深さが適切であれば、サイディングの動きに追従します。

適切な目地形状: 目地幅10mm×深さ8mm



2 マスキングテープをはる

マスキングテープは、目地際に隙間なく、浮き上がらないように押し付けてはります。



3 プライマーの塗布

被着面が十分に乾燥していることを確認の上、塗りむら・塗り残しがないように刷毛で均一に塗布してください。



- ① プライマー塗布後、夏場30分、冬場60分以上乾燥させてください。
- ② プライマー塗布後、8時間以内にシーリング材を充填してください。
- ③ その日のうちにシーリング材を充填しなかった場合はプライマーを再度塗り直してください。

4 シーリング材の充填

目地幅に合わせたノズルを目地底に当て、気泡・打ち残し・隙間がないように目地の隅々までシーリング材を充填します。



厚み1mm以下(金属サイディング等で発生する薄層部)でシーリング材を施工すると著しく劣化(白化・軟化)する可能性があります。

5 へら押さえ・へら仕上げ

へら押さえをすることで目地の隅々までシーリング材を行き渡させます。
その後、意匠性をよくするために、へら仕上げをします。



<へら仕上げ可能時間の目安>

	夏季 (35℃)	春・秋 (20℃)	冬季 (5℃)
一般用	60分	3時間	×
冬用	×	60分	6時間

× 印の使用は推奨できません。

6 マスキングテープを剥がす

へら仕上げ後なるべく間を置かず、上から下に向かって剥がします。



剥がし方のポイント

- へらや棒きれなどに巻きつけていくとサイディングを汚すずに剥がせます。
- クリーンコートを塗布した場合は15分以内にマスキングテープを剥がしてください。

➡ 詳しくはこちらを参照ください。

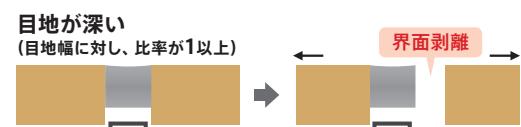
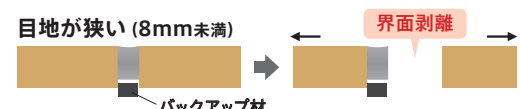
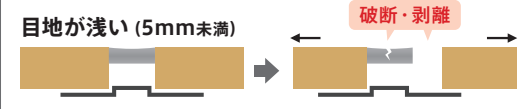
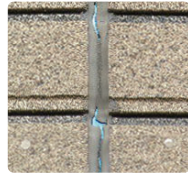


施工の際によく起こる失敗例と解決方法

よく起こる失敗例

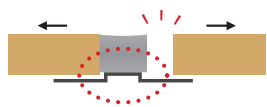
不適切な目地形状による破断・剥離

十分な目地深さがいないためシーリング材が割れ、ハットジョイナーが見えています。



三面接着による目地の界面剥離

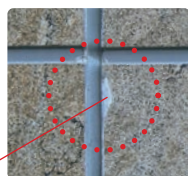
三面接着により、シーリング材が追従しておらず剥離しています。



マスキング不備によるシーリングの白化

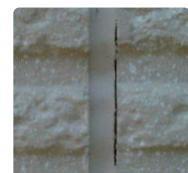
マスキングテープの隙間からはみ出たシーリング材が薄膜になり、白化しています。

白化



プライマー不備による目地の界面剥離

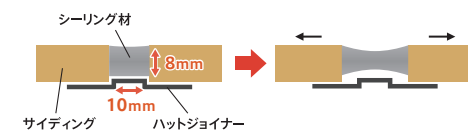
プライマーを塗布していなかったか塗布量不足により剥離しています。



解決方法

施工前に目地形状を確認

適切な目地形状：目地幅10mm×深さ8mm



シーリング材の使用量を確認

使用量が標準施工m数よりも極端に多い場合や少ない場合は、使用量が適切ではないおそれがあります。

SRシール®H100 標準施工m数

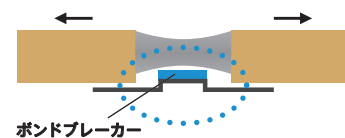
※ロス分を20%として算定しております。貴社実績により補正換算してください。

目地幅10mm×目地深さ8mmの場合

カートリッジ 3.2m
缶 60m

二面接着にする

正しく二面接着で施工されていれば目地の動きにシーリング材が追従できます。



マスキングテープを丁寧に貼る

マスキングテープは、目地際に隙間なく、浮き上がらないように押し付けてはります。



プライマーを丁寧に塗布する

- ①被着面が十分に乾燥していることを確認の上、塗りむら・塗り残しがないように刷毛で均一に塗布してください。
- ②プライマー塗布後、夏場30分、冬場60分以上乾燥させてください。
- ③プライマー塗布後、8時間以内にシーリング材を充填してください。
- ④その日のうちにシーリング材を充填しなかった場合はプライマーを再度塗り直してください。

シーリングについての補足説明

詳しく知ることによって、よりよい施工につながります。

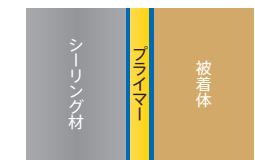
プライマーの役割

プライマーは、シーリング材と被着体を結ぶ重要な役割を担っています。プライマーの塗布量不足、または塗布しなかった場合、施工不良につながります。

正しいプライマーの塗布で、下記の効果が得られます。

1

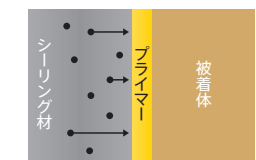
化学結合によりシーリング材／被着体間の接着性の付与及び向上



化学結合

2

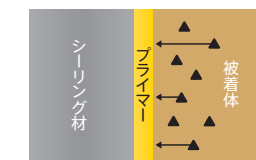
シーリング材からの液状成分の移行防止



剥がれの予防

3

被着体からの水、アルカリ成分の浸出防止



シーリング材劣化の抑止

4

被着体、脆弱層の強化



脆弱層の強化

H100 同梱プライマーの
メーカー推奨塗布量
(目地深さ8mmの場合)

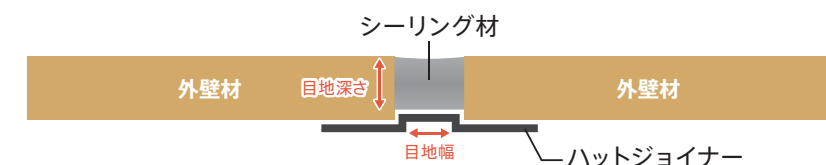
適切な塗布量の目安は以下のとおりです。

150g缶 (缶同梱タイプ) 63m
100g缶 (カートリッジ同梱タイプ) 42m

シーリング材の積算参考資料

シーリング材の使用量を計算する際の目安です。目地の幅・深さによって、施工可能なm数が変わります。以下の表をご参照ください。

適切な目地形状：目地幅10mm×深さ8mm



缶
1缶あたりの概算施工m数

目地サイズ (mm)		目地幅			
		8	10	12	15
目地深さ	5	120.0m	96.0m	—	—
	6	100.0m	80.0m	66.7m	—
	8	75.0m	60.0m	50.0m	40.0m
	10	—	48.0m	40.0m	32.0m
	12	—	—	33.3m	26.7m

※ロス分を20%で計算しています



カートリッジ
1本あたりの概算施工m数

目地サイズ (mm)		目地幅			
		8	10	12	15
目地深さ	5	6.4m	5.1m	—	—
	6	5.3m	4.3m	3.6m	—
	8	4.0m	3.2m	2.7m	2.1m
	10	—	2.6m	2.1m	1.7m
	12	—	—	1.8m	1.4m

※ロス分を20%で計算しています